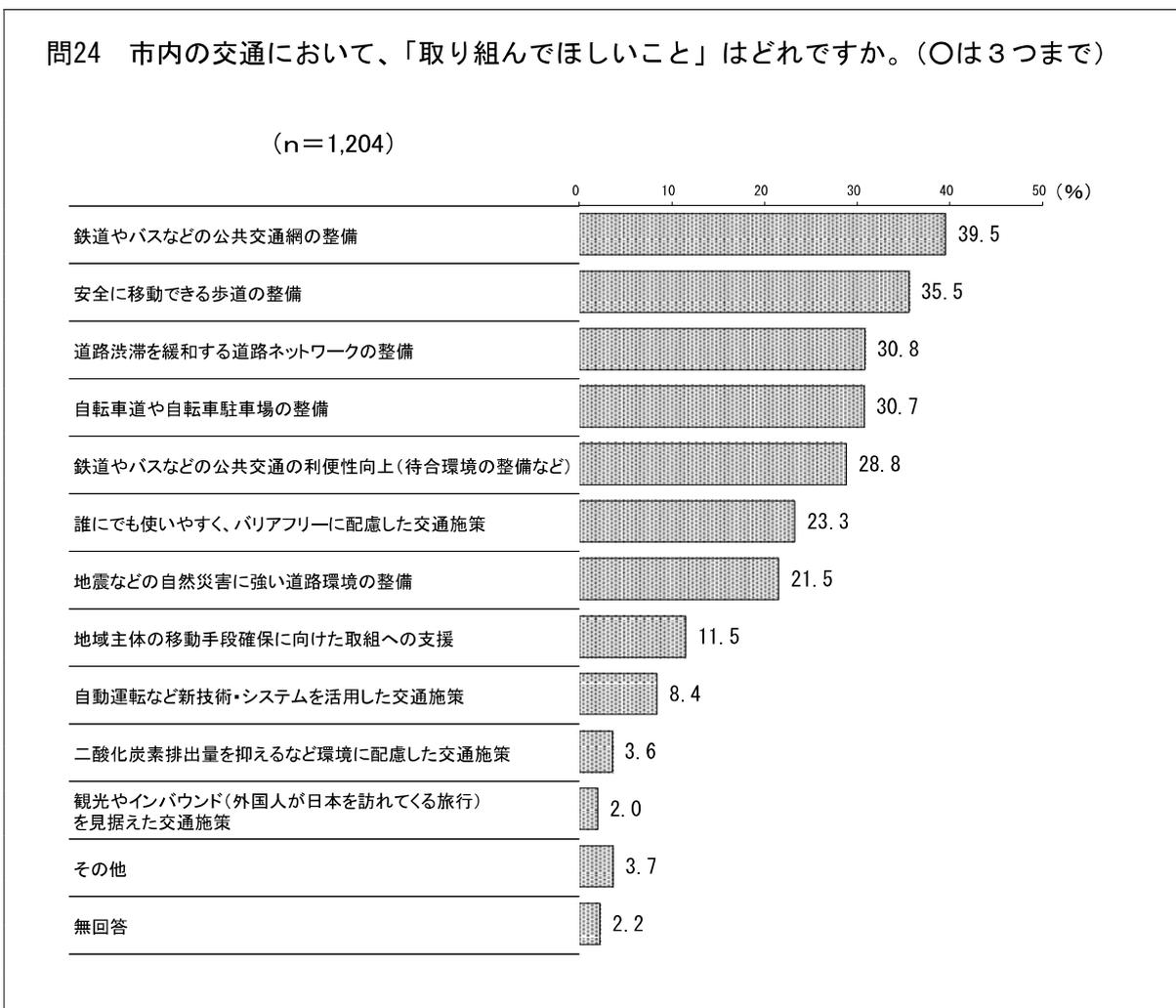


(4) 市内の交通への要望



市内の交通において、「取り組んでほしいこと」をたずねたところ、「鉄道やバスなどの公共交通網の整備」(39.5%)は約4割で最も高くなっている。次いで、「安全に移動できる歩道の整備」(35.5%)、「道路渋滞を緩和する道路ネットワークの整備」(30.8%)、「自転車道や自転車駐車場の整備」(30.7%)、と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果> (上位10項目)

性別でみると、「鉄道やバスなどの公共交通網の整備」は男性が女性より8.1ポイント高くなっており、「安全に移動できる歩道の整備」は女性が男性より8.6ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「鉄道やバスなどの公共交通網の整備」は男性40～49歳が5割を超え高くなっている。

区別でみると、「安全に移動できる歩道の整備」は南区で約4割と高くなっている。

